

なじ 馴染んでも、な あ 馴れ合わない！

みなさんが入学してから、約1か月が過ぎました。中学校の1日の日程や授業・部活動にもう慣れましたか。この状況を学校に「馴染んだ」と表現するのが適切なのでしょうか。「馴染む」とは、慣れてしっくりする、慣れてちょうど良い感じになるというイメージがありますが、みなさんは「馴染む」という言葉を聞いてどのようなイメージを持ちますか。

中学校生活に少しでも早く馴染んで、疲れをためず、はつらつとした生活を送れるように願っています。

さて、学校に馴染んでくると、入学した頃の「やる気」が薄れかけてくることもあるので、中間試験が近いこともありますし、もう一度「自分の中のやる気」を呼び起こしてほしいと思います。

現在の高校1年生の先輩方から、県内の公立高等学校入試制度が変わりました。これまで2日間に分けて実施されていた5教科(国・社・数・理・英)の試験が、1日で実施されました。体力も必要ですが、冷静に物事を考えていく精神力の強さも必要です。

また、面接とは少し違うのですが、自己表現も実施されます。自分自身が何に興味を持ち、実際どのようなことを頑張ってきたか、そして将来どのようになりたいか、そのために現在何をしているのか、今後どのように生きていこうと考えているのかなどについて、5分間話をしなければいけません。当然、その表現内容に対する質問が面接官からあり、それについても的確に答える時間も設けられています。「1年生ですよ。高校入試なんてまだ先のことじゃないですか。」なんて思っている人もいるかもしれません。ですが、3年生になったとき、1年生に学習したことを取り戻そうと思っても、時間が足りないと思知らされます。そんなことにならないためにも、今ががんばり時ではないでしょうか。

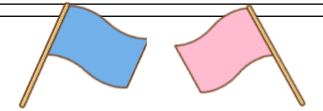
5月25日(木)26日(金)に中間試験があります。現在、みなさんには、がんばり表を計画してもらいました。中間試験当日までの間、勉強を計画的に進めてもらうためです。計画してもなかなか思い通りにはならないかもしれませんが、計画を立てることでやることが見えてきます。がんばり表の中には、素敵なものもあります。ぜひ、友だちのいいところは、真似をして取り入れてください。学習内容の範囲が広いため、繰り返して復習すればするほど、頭に残ります。頭に残った状態で、試験に臨めることほど安心なことはありません。

「たかが、中間試験」、「されど中間試験」です。今頑張ることが大切です。当然、授業そのものを集中して取り組むことが、わたしの、そしてクラス全員の進路を保障することにつながります。馴染んでも、お互いが馴れ合いになることなく頑張りましょう。

家庭学習をきちんと提出しよう！

4月25日(火)から家庭学習が始まり、3週間が過ぎようとしています。前回の学年通信でもお伝えしましたが、家庭で学習習慣を身に付けるためなのですが、家でやらないために提出できず、学校でやらなければいけないという生徒もいます。現在は、ワークそのものには書き込んでいますが、2学期からは、家庭学習ノートを作って、ノート1ページ分練習し、ノートを提出することになります。実際に2年生・3年生はすでにノートを提出しています。先のことを見通して行動する力を身に付けておくためにも、毎日頑張りましょう。

体育祭の練習開始！



今年度の体育祭は、各クラスが青チーム・ピンクチームに分かれて競い合うことになりました。運動が得意な人も、苦手な人も、自分の持っている力を最大限に発揮して競い合ってほしいと思います。

○得意な人ができることは、苦手な人にどうやって身体を使えば良いかを教える。

○苦手な人ができることは、できないで終わらせず、できるコツを教えてください。

縦割りのチームの中で、「自分は、どう動いて貢献していくのか」をテーマに、前向きに頑張っていきましょう。

【お願い】 体育祭の練習は、暑い中でも行いますので、水分の量がかなり必要となります。熱中症対策は取りながら進めますが、水筒の本数を多くしていただくなどのご協力をお願いいたします。



1-2

英雄【ヒーロー】

困っている人を助ける思いやりの持てる人を目指そう！



1-1

全戦友笑

すべてのことに全力で挑んでみんなと笑い合おう！



1-3

協力挑翔

みんなで協力して助け合い、挑戦して高く翔ぼう！

色塗りありがとうございました。